

コンプライアンス及びリスクに関する行動原則

1. インテグリティ（Integrity）を基盤とした誠実な言動の実践

- (1) 社会の期待を正しく理解し、誠実な態度と高い品性・教養・スキルをもって行動します。
- (2) 公共性・健全性を重んじながら、役員および従業員の社会貢献活動を推進するとともにサステナビリティの実現を目指します。
- (3) 事業活動のあらゆる場面で、社会やお客さまをはじめとするすべてのステークホルダーの多様性と権利を尊重し、不当な差別を行いません。相手の立場や感じ方に配慮し、互いに敬意をもって丁寧なコミュニケーションを行います。
- (4) 情実や恣意を排し、社会的信用を損なうことのないよう、公正かつ透明な意思決定を徹底します。

2. リスクオーナーシップの発揮による主体的かつ責任ある判断と行動

- (1) 失敗を恐れず挑戦できる環境を整え、一人ひとりの専門性とプロ意識を高めながら、困難な課題にも果敢に取り組み、新たな価値を創造します。
- (2) 前例にとらわれず、変化や変革を恐れずに挑戦します。また、当社はそのような挑戦をサポートします。
- (3) 全従業員が常に一步先を見つめ、各種リスクをプロアクティブにコントロールすることで、効率的かつ長期的視点に立った業務運営を実現します。

3. 法令・ルールの遵守を通じた健全で公正な経営の実現

- (1) 反社会的勢力とは一切関係を持たず、毅然とした態度で対応します。
- (2) 適切な接待・贈答を含め、株主・取引先・地域社会などの利害関係者と節度ある関係を維持します。
- (3) 業務上知り得た未公開情報や機密情報を厳重に管理し、外部への漏えいを防止するとともに、インサイダー取引など自己または第三者の不当な利益を得る行為には一切関与しません。
- (4) 法令等および公正な会計基準を遵守し、全てのステークホルダーに配慮した経営を行います。

4. お客さま主義の徹底による信頼関係の構築

- (1) 常に誠実にお客さまと向き合い、継続的な対話を通じて真摯に耳を傾け、業務に活かすことで真のニーズを的確に把握します。
- (2) お客さまの多様なニーズと法令等の要請を的確に捉え、最善の利益にかなうサービスを迅速に提案・提供します。また、適正な勧誘を行い、お客さまの判断を尊重します。
- (3) お客さまの安全と信頼を第一に、正確な情報提供と説明を徹底し、誤解を招く不当表示、誇大広告を行いません。
- (4) お客さまの情報を厳重に管理し、適切に取り扱うことで信頼に応えます。
- (5) お客さまからの不満足の表明は、お客さまの立場に立って幅広く受け止め、事実を速やかに確認したうえで迅速かつ適切に対応します。

5. お互いを尊重し合う健全な職場づくり

- (1) お互いに思いやりをもって、教え合い、助け合う文化を育み、挑戦と創造が生まれる風通しの良い働きがいのある職場をつくれます。
- (2) 常に正しい行動を基準に判断できる人材を育成し、その姿勢が正当に評価される仕組みを整えます。
- (3) 法令・規範を遵守し、内部規律を維持するとともに、懸念には迅速かつ誠実に対応します。また、内部通報制度を整備し、通報者の保護と調査への協力を徹底します。
- (4) 心理的安全性を確保し、安心して意見を言える環境をつくり、ハラスメントのない健全な職場をつくれます。
- (5) 内向きな思考を打破し、知恵と工夫を凝らしたベストプラクティスを共有することで、コンプライアンス・リスク管理体制を強化します。
- (6) 年齢・性別・国籍・キャリア・障がいや疾病などに関わらず、多様な価値観と個性を尊重し、誰もが活躍できる一体感のある職場づくりを目指します。